



坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい

夢道場・南小だより

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

【学校教育目標】

- やさしく (徳)
- かしこく (知)
- たくましく (体)

令和5年11月15日
第25号 文責 鈴木 博貴

天晴れ!さすが南小・高学年リーダー 5・6年生!! 『坂戸市連合運動会』

【坂戸市小学校体育連盟主催】『坂戸市連合運動会』10月12日(木)

坂戸市小学校体育連盟の主催で開催される坂戸市小学校連合運動会。その歴史も長く、市内全小学校の5・6年生が2つの会場に分かれて集い、陸上競技大会を実施してきました。しかし、令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止。昨年度は、感染拡大状況を鑑みながら、各校とも自校を会場として通信陸上競技会形式で記録会を行いました。そして、今年度は4年ぶりに市内全ての学校が4会場に分散して実施。本校は坂戸小を会場に、千代田小の3校の5・6年生が一同に会して実施しました。大勢の保護者の皆様も応援に駆けつけてくださいました。限られた時間の中でしたが、種目選手決めや練習日程を組み、5・6年生は一生懸命に練習に励んでいました。本番当日、天候も快晴。気温も丁度よく陸上競技においては最高のコンディション。開会式では、南小のスクールカラーのスカイブルーのTシャツで統一した南っ子たちの雄姿は、青空に映えてとても眩しく、そして凛々しく感じました。



【より速く! より高く! より遠くへ!】 種目は、「100M走」、「60Mハードル走」、「走り幅跳び」、「走り高跳び」、「ボール投げ」、「800M走(女子)」、「1000M走(男子)」、「400Mリレー」、「400M 選抜リレー」。5・6年生たちは、各自の種目で他校の仲間たちと競い合いながら自分の限界に挑戦し、自己の記録の向上を目指して一生懸命に競技に臨みました。そして、競技の間中絶えず互いに仲間を応援し、認め、励まし合う姿、たくさんの保護者の皆様の温かな眼差しと大きな拍手。選手たちの緊張を解きほぐすとともに最後まで頑張り、挑戦した自分自身の心に成就感や達成感を刻むことができました。「三方よし」という言葉がありますが、「競技に参加するマナー・態度よし」、「自己ベストを目指して真剣に挑戦する姿よし」、「仲間を、認め・励まし・称え合う団結力よし」。心晴れやかに、爽やかで 立派な南小・上級生の雄姿を、この大会でも見る事ができました。天晴れ!南小5・6年生!!



【各種目における第1位の選手の記録】

- 800M走 2分41秒9 □ 1000M走 3分26秒0
- 400Mリレー 男子1分1秒7 女子1分7秒6
- 400M選抜リレー 男子57秒3 女子1分2秒4
- 60Mハードル走 男子10秒8 女子11秒1
- 100M走 男子13秒4 女子15秒1
- 走り幅跳び 男子381cm 女子353cm
- 走り高跳び 男子140cm 女子110cm
- ボール投げ 男子21.37m 女子16.57m



今年度も、千代田中学校の陸上部の先生や生徒の皆さんが大勢、事前指導のために来校してくださいました。下級生たちも、4年生が中心となり何度も応援練習を重ね、全員で立派な壮行会を盛大に開くことができました。そして、立派な南小リーダーとして5・6年生が活躍できるのも、絶えず支えてくださっているご家庭や地域の皆様のお陰です。改めてご支援いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。



【深まる小中連携！『千代田中学校・陸上指導』】

昨年度より小中連携の取組が確実に深まっています。今年度も千代田中学校の陸上部の顧問の先生と生徒の皆さんが、坂戸市連合運動会の練習のために来校し、5・6年生に各競技の記録を伸ばすためのポイントを分かりやすく、実演を交えて丁寧に指導してくださいました。5・6年生たちは、中学生を羨望の眼差しで真剣に指導を受け、大いに刺激を受けながら大会本番に向けての気持ちを高めていました。千代田中学校陸上部の顧問の先生、陸上部の皆さん、本当に有難うございました！



4年生『全員で協力！実り多き校外学習!!』

《埼玉県防災学習センター・東秩父村和紙の里》

清々しい秋空の中、10月6日(金)、4年生は校外学習に行ってきました。今年度のめあては、○昔のくらしと産業について知ろう ○災害について知り、身を守る方法を学ぼう ○班の仲間と協力し、安全に行動しようです。出発式で社会科見学実行委員がめあてを伝え、子供たちはしっかりと頭に入れて、出発。鴻巣市の埼玉県防災学習センターでは、自然災害の怖さに触れ、地震・暴風・煙・消火体験の4つの貴重な体験をしました。バスの中で感想を聞くと、これまで学んできたことをしっかりと振り返ることができていたので、子供たちの成長を感じました。東秩父村和紙の里では、グループでお弁当を食べたり散策をしたりして楽しそうに過ごしていました。グループで協力しながら、めあてを意識した行動が見られました。和紙づくり体験では、国語で学習した『世界にほこる和紙』がどのように作られるか、実際に体験することができ、子供たちはとても喜んでいました。一週間後にできる和紙を楽しみにしている様子でした。今回の校外学習は、めあてに沿ってしっかりと学ぶことができ、大成功でした。(文：小高 康子 第4学年主任)



【筑波大坂戸高校と連携『農作業体験プログラム』】

2年生は、生活科の授業で年間を通して、『大きくなあれ！わたしの野さい』の学習を行っています。野菜は生命をもって成長していること、それに合った世話の仕方があることや上手に世話ができるようになった自分に気づくこと等が学習のねらいです。個人でのミニトマト栽培や学校農園を活用しての夏野菜の栽培にも取り組みました。ナスやピーマン、オクラ等、さくらやくすのきの子供たちも一緒になって畑作りから始め、一生懸命に世話をしたかいあって夏には夏野菜の大収穫を迎えることができました。

2学期は、大根を中心に冬野菜の栽培に挑戦。長らく交流を自粛していた筑波大学附属坂戸高校の先生や高校生たちが、昨年度より全面的に指導に加わってくださいました。ご担当の2名の先生のもと、高校3年生11名が来校し、畑作りから、大根の植え方や世話の仕方の説明、そして実際の種まきから間引きまで丁寧に指導してくださいました。子供たちは、目を輝かせながら熱心に取り組んでいました。南小ならではのこの連携の取組の最後には、一緒に大収穫祭を行います。



【夢道場『ほっと・インフォメーション』】

漢検南小を会場に『漢検』を実施!!

本校を会場に2回目の『ふれあい漢字検定』を実施します。児童に「漢検合格」という明確な目標をもたせることで、学習への意欲づけと基礎学力の定着を目指します。さらに『南小・世代を超えた学び合い』として、ご家族の皆様にも受検にご協力いただくことで、親と子が一緒に学び合う「学びの同志」を示すこともねらいとしています。

《第2回「ふれあい漢字検定」実施の概要》

【受検日・会場】令和6年1月20日(土) 9時集合・南小学校
 【受検対象者】*希望者 ○児童(全学年) ○ご家族 ○学校応援団等、学校関係の地域の皆様 ○教職員
 *検定日は、漢字検定協会の指定日です。南小は準会場として、2級～10級まで受検できます。

★内容についてのお問い合わせは、校長までお願いします。